

人権を考える市民のつどい



(第1部) **小・中学生人権作文・詩の表彰と朗読** (入場無料)

(第2部) **講演 『私たちはなぜ生まれてきたのか? 小説「あん」でハンセン病快復者の人生を描いた意味』**

講師 **ドリアン 助川さん**
(作家・朗読家)

◆プロフィール

1962年東京生まれの神戸育ち。早稲田大学第一文学部東洋哲学科卒。日本ペンクラブ理事。ラジオ深夜放送のパーソナリティとしても活躍。若者たちの苦悩を受け止め、放送文化基金賞を得る。小説『あん』は河瀬直美監督により映画化され、2015年カンヌ国際映画祭のオープニングフィルムとなる。また小説そのものもフランス、イギリス、ドイツ、イタリア、レバノン、ポーランドなど11言語に翻訳されている。2017年、小説『あん』がフランスの「DOMITYS文学賞」と「読者による文庫本大賞」の二冠を得る。

日時

平成30年 **12月1日(土)** 午後2時～4時30分
(開場 午後1時30分)

場所

寝屋川市立市民会館1階 小ホール
(寝屋川市秦町41番1号)

定員

200人 申込順 (全席自由席・手話通訳、要約筆記あります。)

◎ 保育します (要申込) <生後6ヶ月～就学前の子どもで年齢により3～9人 (申込順) >

申込

電話、ファックスまたはメールにて、事前に申込んでください。その際、①「人権を考える市民のつどい参加希望」② 保育の有無 (保育希望の場合は幼児の年齢) ③ 氏名④ 電話番号⑤ 参加人数を伝えてください。

入場無料

※定員になり次第、締切とさせていただきます。

同時開催



市民の皆さまから寄せられた「平和のバラ」の写真展示を開催

1階小ホール前

申込は **10/26(金)** 開始!!



申込
問合せ先

寝屋川市人権文化課 住所:寝屋川市本町1番1号

●TEL:072-825-2168 ●FAX:072-825-2638
●E-mail:jinken@city.neyagawa.osaka.jp

共催:寝屋川市・人権啓発活動大阪地域ネットワーク協議会